

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2021年 1月 15日
事業所名: 夢門塾 相生

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	7	0	0	
	② 職員の配置は適切である	2	3	2	・状況によって足りないこともあるが、効率化を図り補っている。 ・個別対応の児童の対応など、個々に合った対応ができるように努力をしているが、行き届かないときがある。
	③ 衛生面の管理が行き届いている	5	2	0	・毎日掃除を行っているが、汚れが残っている部分もあるため少しの空き時間などにも拭き掃除をするなどし清潔さを保てるようにする。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	4	0	・振り返りはしているが、機会が少ないため増やしてもよいと思われる。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	1	0	・保護者様にアンケートを書いてもらっている。 ・アンケートは実施しているが、中身を知らないため何とも言えない。
	⑥ 自己評価の結果を公開している	5	1	1	・自分自身の確認不足の可能性もあるが、見れていない。
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	6	1	0	・オンライン研修などで勉強をしているが、参加ができないときもあるため。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	1	0	・個々の児童に合わせて課題の工夫を実施する。
	⑨ 活動の計画をチームで行っている	7	0	0	
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	6	1	0	・運動の時間など、週ごとのサイクルを作るなどして工夫をしている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	2	0	・課題の取り組みはしっかりと実施出来ているが、「細かく」という点で改善をしていく必要のある部分がある。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	2	1	・職員数などにより、難しい日もあるが可能な日には取り入れるようにしている。 ・人員がとれず、難しい場面もあるが児童にあった適切な活動ができるよう努力をしている。
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	2	0	・人によって差がみられている。要点のみを各などし、時間内に終わる方法を見つけ、支援に役立つ記録をとれるようにする。 ・検証結果としてつながる記録が難しい。わかりづらい場合がある。
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	2	0	
⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	4	3	0		

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	1	・下校時間の変更や欠席になった際の情報共有がうまく出来ていなかったことがある。直接伝えることが難しい場合には業務日誌の活用などをしていく。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	4	3	0	・保育所等からはないが、児童発達を利用している児童が放課後デイへ上がる際には情報共有が出来ている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	4	3	0	・昨年1名が卒業をしたが、情報共有は出来ていなかった。今現在卒業の予定がない。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	1	・専門機関からの研修等の機会がない。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5	2	0	・送迎の際に利用時の様子を保護者様へお伝えしているが、今後も連携し日々の様子などを伝えることを継続する必要がある。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	3	0	・丁寧な説明を心掛けているが、今以上にわかりやすくお伝えができるよう工夫をしていく。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	1	0	
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	1	3	3	・コロナのため実施出来ていない。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	1	0	
	㉗	個人情報保護に十分注意している	7	0	0	・個人情報(送迎時に使用した紙など)はすぐにシュレッダーをし、漏えい防止に努めている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	2	0	・意思疎通の難しい部分は、職員間で情報交換をしスムーズな関わりが持てるようにする。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	1	3	3	・コロナのため実施出来ていない。
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	2	0	・研修にて実施をしている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5	2	0	
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	2	0	
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	3	0	・身体拘束の場がない。
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	7	0	0	・依頼をされた際には、情報共有を行い全員が把握できるようにする。今の所問題等は起こらずに実施出来ている。
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	7	0	0	